

株主の皆さまへ

第75期

営業の中間ご報告

2019年4月1日から2019年9月30日まで

MITO SECURITIES REPORT

目次

ご挨拶	1
決算概況	2
(四半期) 財務諸表	3
ESG・SDGsへのアプローチ	5
TOPICS	6
ニュース	8
会社概要	9
サービス網	10



株主の皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。ここに、第75期中間期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の業績の概況等をご報告申し上げます。

当中間期業績について

当中間期のわが国経済は、米中貿易摩擦などによる世界経済の成長鈍化の影響から停滞ムードが継続しました。

海外においても成長鈍化への警戒感が強まったことから各国で利下げが実施され、金融政策面での景気下支え姿勢が鮮明となりました。

国内株式市場は、世界経済や米中貿易摩擦の先行きに関して、楽観論と悲観論が交互に浮上したことや、主要国における金融緩和策への転換等が投資家心理に影響を及ぼし、方向感の掴みにくい展開となりました。こうした状況を受け、当中間期末の日経平均株価は、前期末比2.6%高い21,755円84銭で取引を終えました。

このような環境下、当中間期の営業収益は53億22百万円（前年同期比81.8%）、経常損失は2億78百万円、四半期純損失は2億51百万円となりました。

当期の中間配当金につきましては、自社株買いを含めた株主還元の充実を図るため、一株当たり4円とさせていただきます。

経営戦略について

当社では、今年度より、第五次中期経営計画がスタートしております。この第五次中計は、創業100周年となる2021年度末をゴールとした経営ビジョンを達成するための最終の中計という位置づけになっており、第四次中計での成果と課題を踏まえて「ポートフォリオ営業の推進による安定的な収益基盤の構築」「営業員のスキルアップを目的としたマーケット対応力の強化」「より多くのお客さまと営業員が接する時間を増やすためのサポート態勢強化」の3つの施策をメインに取り組んでおります。

今上期は、お客さまの資産運用に資するべく高いリターンを目指すファンドと安定的な運用のファンドの組み合わせによるポートフォリオ営業に注力しました。また昨年秋に、手数料の長期保有割引制度を導入したファンドラップは、下期からはより多くのお客さまに保有していただけるよう最低預入金額を500万円から300万円へ引き下げました。

経営ビジョンの計数目標である「販管費カバー率」、「ファンドラップの預り資産」の進捗状況ですが、販売費・一般管理費に対する安定的な収益の割合を示す販管費カバー率は、前述のファンドラップの長期保有割引制度の導入に伴い低下しました。しかし、ファンドラップの預り資産残高は順調に積み上がっておりますので、今後は販管費カバー率の上昇に寄与するものと考えております。

引き続き第五次中計と経営ビジョンの達成に向けて、役職員一同邁進してまいりますので、株主の皆さまには、今後も変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

小林 克徳

第75期中間期（2019年4月1日～2019年9月30日）決算の概況

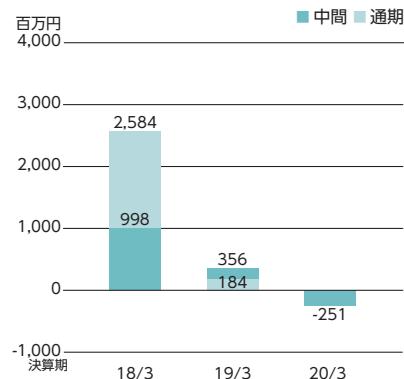
営業収益
53億22百万円



経常利益
△2億78百万円

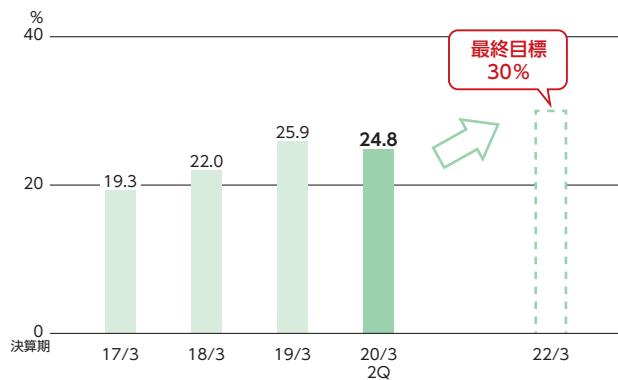


四半期純利益
△2億51百万円

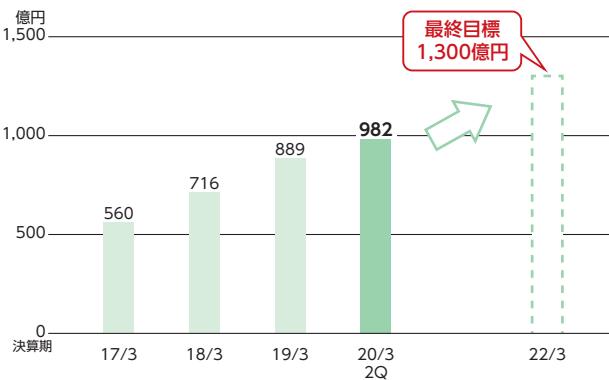


第五次中期経営計画（2019年4月～2022年3月）計数目標に対する進捗状況

販管費カバー率
24.8%



ファンドラップ預り資産
982億円



(四半期) 財務諸表

3・4ページの(四半期)財務諸表に記載の金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(四半期) 貸借対照表

(単位：百万円)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 会計期間 2019年9月30日	前第2四半期 会計期間 2018年9月30日	前事業年度 2019年3月31日
●資産の部			
流動資産	46,450	50,642	47,495
現金・預金	23,266	22,813	23,869
預託金	14,439	15,122	13,119
トレーディング商品	346	296	331
約定見返勘定	7	77	65
信用取引資産	5,804	9,381	7,045
募集等払込金	1,578	1,986	1,349
その他の流動資産	1,006	963	1,715
固定資産	15,457	17,273	15,849
有形固定資産	3,881	3,721	3,750
建物	1,903	2,015	1,960
その他	1,978	1,705	1,789
無形固定資産	189	130	154
投資その他の資産	11,386	13,422	11,944
投資有価証券	10,592	12,627	11,151
長期差入保証金	760	761	760
その他	51	52	51
貸倒引当金	△17	△17	△17
資産合計	61,908	67,916	63,345

科 目	当第2四半期 会計期間 2019年9月30日	前第2四半期 会計期間 2018年9月30日	前事業年度 2019年3月31日
●負債の部			
流動負債	19,998	23,371	19,898
信用取引負債	1,394	1,845	1,213
有価証券担保借入金	820	—	2,621
預り金	14,376	16,951	12,517
受入保証金	428	596	522
短期借入金	1,950	2,750	1,950
未払法人税等	83	102	67
賞与引当金	311	485	301
役員賞与引当金	—	11	—
従業員株式給付引当金	0	146	198
その他の流動負債	632	482	505
固定負債	5,030	4,890	5,278
長期借入金	800	—	800
長期未払金	343	343	343
繰延税金負債	1,163	1,739	1,413
退職給付引当金	2,296	2,426	2,334
従業員株式給付引当金	27	—	—
役員株式給付引当金	10	3	8
資産除去債務	347	340	343
その他の固定負債	42	37	34
特別法上の準備金	98	98	98
金融商品取引責任準備金	98	98	98
負債合計	25,126	28,360	25,275
●純資産の部			
株主資本	33,159	34,403	34,092
資本金	12,272	12,272	12,272
資本剰余金	6,264	6,264	6,264
利益剰余金	15,569	16,272	15,961
自己株式	△947	△406	△406
評価・換算差額等	3,621	5,153	3,977
その他有価証券評価差額金	3,621	5,153	3,977
純資産合計	36,781	39,556	38,070
負債・純資産合計	61,908	67,916	63,345



(四半期) 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間	前事業年度
	自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日	自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日	自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日
営 業 収 益	5,322	6,502	11,533
受 入 手 数 料	4,189	4,897	8,974
ト レーディング損益	1,018	1,476	2,308
金 融 収 益	95	109	212
そ の 他 の 営 業 収 益	19	19	37
金 融 費 用	34	32	67
純 営 業 収 益	5,287	6,469	11,465
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	5,819	6,244	12,073
取 引 関 係 費	568	610	1,237
人 件 費	3,081	3,427	6,503
不 動 産 関 係 費	744	723	1,432
事 務 費	1,021	1,063	2,099
減 価 償 却 費	162	152	329
租 税 公 課	110	120	198
そ の 他	131	145	272
営業利益又は営業損失(△)	△531	225	△608
営 業 外 収 益	254	268	467
営 業 外 費 用	1	1	2
経常利益又は経常損失(△)	△278	492	△142
特 別 利 益	—	0	425
特 別 損 失	7	—	17
税引前四半期(当期)純利益又は税引前四半期純損失(△)	△286	492	265
法人税、住民税及び事業税	11	45	23
法 人 税 等 調 整 額	△46	90	56
四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)	△251	356	184

Point!

当第2四半期累計期間の決算のポイント

1. 営業収益について

受入手数料・トレーディング損益ともに減少したことから、営業収益は53億22百万円（前年同期比81.8%）となりました。

2. 受入手数料の内訳

(1) 委託手数料

国内株式市場が方向感の掴みにくい相場展開となり、主に株式の委託売買金額が減少したことにより18億23百万円（前年同期比92.3%）となりました。

(2) 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

米国株式やオーナー系企業の株式へ投資する投資信託の販売に注力しましたが、投資環境が悪化し販売額が減少したことから8億59百万円（前年同期比67.6%）となりました。

(3) その他の受入手数料

ファンドラップの運用報酬や投資信託の代行手数料の減少等により、14億57百万円（前年同期比89.8%）となりました。

3. 販売費・一般管理費

不動産関係費が増加する一方、営業収益などが減少したことに伴い賞与など「人件費」が減少したことから、58億19百万円（前年同期比93.2%）となりました。

当社はこれまで、中長期経営戦略である「経営ビジョン」で定めた「金融サービスと情報発信で地域社会の発展に貢献する会社」という目標を達成するため、CSR原則を定め、地域の皆さまが幸せに暮らせる社会を目指し、活動してまいりました。一方昨今は、ESGやSDGs活動が社会的に注目を集めており、これらは、当然に会社が社会的責任を負って達成しなければならない目標であると考えております。今後もこれら3つを視野に入れ、会社の成長を目指すのはもとより、地域の皆さまや環境保全等の一助になれるよう、事業活動を展開してまいります。

当社の活動	ESGとの関連	SDGsとの関連
<ul style="list-style-type: none"> 冷暖房温度の適正管理 社用車のエコカー利用 名刺、コピー用紙等に再生紙利用 SDGs債の取り扱い 	E：環境 (Environment)	  
<ul style="list-style-type: none"> 子ども食堂、フードバンクへの寄付 こどものみらい古本募金 	S：社会 (Social)	  
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用支援団体への寄付 		  
<ul style="list-style-type: none"> 土曜学習への講師派遣 産学連携講座の実施 		
<ul style="list-style-type: none"> 地域清掃活動・ボランティア活動 AEDや筆談ボードの設置 災害復興支援 植林活動への寄付と参加 		 
<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革 健康経営への取り組み 		  
<ul style="list-style-type: none"> コーポレート・ガバナンスの強化 コンプライアンスの徹底 リスク管理態勢 お客さま本位の業務運営 	G：ガバナンス (Governance)	 

CSR：Corporate Social Responsibility ESG：Environment, Social, Governance SDGs：Sustainable Development Goals



地域貢献活動

各営業店が地域のイベントに参加しています。

水戸黄門祭り



■ 渡良瀬遊水地湿地保全活動において、小山市より「感謝状」を授与されました（小山支店）

寄付

災害支援

令和元年台風第15号の被災地（千葉県と館山市）と、台風第19号の被災地（茨城県、埼玉県、栃木県、福島県）に、義援金を寄付いたしました。被災された方々のご健康と被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

日本赤十字社より有功章を授与



子どもたちの未来を応援

今年も開催しました。



「水戸証券チャレンジフェスティバル」 (少年サッカー大会)



「茨城ロボッツクリニック」 (バスケットボール教室)



水戸ファンドラップ

■ 2019年10月15日より、水戸ファンドラップの新規契約金額の最低額を従来の500万円から300万円に引き下げました。



★10周年記念特別サイト公開中★

「いきいき茨城ゆめ国体・大会2019」国体スポンサー

9月28日～10月8日、国体スポンサーとして応援してきた「いきいき茨城ゆめ国体2019」が開催されました（障害者スポーツ大会は台風のため中止）。総合開会式には天皇皇后両陛下がご臨席され、当社ではブースを出展した他、多くの社員がボランティアとして参加いたしました。



■ ブース出展



■ 開会式ダンスパフォーマンスに参加



■ ボランティア協力

はじめまして、「水戸爺（みとじい）」です！



TVCMでお馴染み、永きにわたり愛されてきた当社のキャラクターが着ぐるみとなってデビューしました。今後様々なイベント等で登場する予定ですので、どうぞ宜しくお願いいたします。

●自己紹介

今年秋、水戸証券に入社した「水戸爺（みとじい）」と申す！社員番号は8622（水戸証券の証券コードと同じ）。わしの業務は、水戸証券のPRとみんなを元気にすることじゃ！御年98歳、水戸証券が100周年の時には、わしも100歳、あっぱれじゃー！



お客さまとともに20周年 熊谷支店

今年の熊谷市は、ラグビーワールドカップで大いに盛り上がりました。1999年8月、旧イセキ証券から水戸証券熊谷支店として新たにスタートして20年。これからも地域の皆さまとスクラムを組み、前進してまいります。

地域に根付いて50周年 柏支店

都心へのアクセスも良い柏市は、高層マンションが林立する中核市です。10月に開催した「50周年記念経済講演会」には、たくさんのお客さまがご来場くださいました。「証券会社ははじめて」という方も、お気軽にご来店、ご相談ください。



LINE
公式アカウント
はじめました！



友だち
追加方法①

友だち
追加方法②

LINEの「友だち追加」から
「ID検索」をして登録！

@561elhfx

LINEの「友だち追加」から
下の二次元コードを読み込んで
登録！



●会社概要

商号等 水戸証券株式会社
Mito Securities Co., Ltd.
金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第181号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

本店 東京都中央区日本橋二丁目3番10号

創業 1921年4月1日

資本金 12,272,985,600円

従業員数 749名

店舗数 26店

●役員

代表取締役会長 小林 一彦
代表取締役社長 小林 克徳
代表取締役副社長 魚津 亨
常務取締役 増田 克夫
取締役 阿部 進
取締役 石井 克幸
取締役(社外) 鈴木 忠宏
取締役(社外) 下釜 光滋
常勤監査役 沖村 哲志
常勤監査役 井口 英樹
監査役(社外) 大野 了一
監査役(社外) 尾林 雅夫

●株式の状況

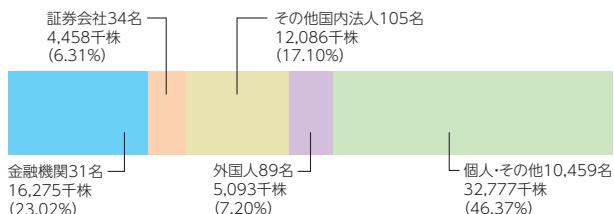
発行可能株式総数 194,600,000株
発行済株式の総数 70,689,033株
株主数 10,718名

●大株主(上位10名)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
株式会社野村総合研究所	5,560	8.30
小林協栄株式会社	3,276	4.89
株式会社常陽銀行	2,874	4.29
東洋証券株式会社	2,702	4.03
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	2,506	3.74
株式会社みずほ銀行	2,000	2.99
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,317	1.97
第一生命保険株式会社	1,200	1.79
株式会社武蔵野銀行	1,167	1.74
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口5)	1,155	1.72

(注) 当社は自己株式として3,687千株所有しております。また、持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

●所有者別株式分布状況



サービス網

本店	東京都中央区日本橋2-3-10	(03) 6739-0310
本店営業部	東京都中央区日本橋2-3-10	(03) 3273-0310
水戸支店	茨城県水戸市南町2-6-10	(029) 233-0310
日立支店	茨城県日立市神峰町1-10-5	(0294) 40-0310
土浦支店	茨城県土浦市大和町9-2	(029) 824-0310
つくば支店	茨城県つくば市竹園1-6-1	(029) 856-0310
取手支店	茨城県取手市新町1-8-38	(0297) 73-0310
石岡支店	茨城県石岡市国府1-2-26	(0299) 24-0310
下館支店	茨城県筑西市丙209-1	(0296) 50-0310
かしま支店	茨城県鹿嶋市宮中2-5-14	(0299) 70-0310
守谷支店	茨城県守谷市中央1-23-1	(0297) 21-0310
小山支店	栃木県小山市中央町2-1-15	(0285) 24-0310
足利支店	栃木県足利市田中町911-1	(0284) 72-0310
高崎支店	群馬県高崎市栄町14-5	(027) 325-0310
川口支店	埼玉県川口市栄町3-8-17	(048) 255-0310
所沢支店	埼玉県所沢市日吉町18-1	(04) 2909-0310
草加支店	埼玉県草加市高砂2-19-20	(048) 928-0310
熊谷支店	埼玉県熊谷市筑波3-193	(048) 500-0310
東松山支店	埼玉県東松山市六反町8-3	(0493) 40-0310
鶴ヶ島営業所	埼玉県鶴ヶ島市鶴ヶ丘71-2	(049) 279-3101
千葉支店	千葉市中央区富士見2-22-2	(043) 227-0310
柏支店	千葉県柏市旭町1-2-1	(04) 7145-0310
館山支店	千葉県館山市北条2207	(0470) 20-0310
佐原支店	千葉県香取市佐原イ178	(0478) 55-0310
秦野支店	神奈川県秦野市寿町1-5	(0463) 83-0310
横浜支店	横浜市神奈川区鶴屋町3-31-5	(045) 313-0310
いわき支店	福島県いわき市平南町22	(0246) 25-0310
カスタマーセンター	(0120) 310-273	
水戸ネット	https://www.mito.co.jp/service/type/internet/	



水戸証券ホームページのスマートフォンサイトが見やすくなりました！



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月末日 中間配当金 毎年9月末日
定時株主総会	毎年6月
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載いたします。） https://www.mito.co.jp/corporate/ir/e-koukoku/ やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社

経営理念

水戸証券は、顧客・株主・社員に
BESTをつくす企業でありたい

行動指針

CHALLENGE TOGETHER

- 変化に挑戦しよう
- 成果に挑戦しよう
- 自己に挑戦しよう

コーポレートスローガン

Humanitation — 信頼のきずな —

株式に関するお手続きについて（お問い合わせ先）

- ・株主名簿管理人および特別口座に関する郵送物送付先のお問い合わせ
- ・未受領の配当金に関するお問い合わせ

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-288-324（フリーダイヤル）
ホームページアドレス
<https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>

- ・登録情報（住所・氏名、配当金受取方法の指定等）の変更に関するお問い合わせ
- ・その他のお手続き

証券会社の口座をご利用の株主さま

ご利用されている証券会社へお問い合わせください。

証券会社の口座をご利用されていない株主さま（特別口座に株式がある株主さま）

左記、みずほ信託銀行へお問い合わせください。

配当金の受取について

「株式数比例配分方式」「登録配当金受領口座方式」「個別銘柄指定方式」のお受け取り方法を指定することができます。いずれの方式も指定されない場合は、株主さまのお届出住所に配当金領収証が送付され、配当金支払事務を行う金融機関で配当金をお受け取りになることとなります。

※少額投資非課税口座（NISA口座、ジュニアNISA）において配当金を非課税で受け取られる場合、株式数比例配分方式をお選びください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを
使用しています。